

前期基本計画 平成30年度 政策方針評価書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

担当部長職・氏名	市民環境部長 齋藤 誠司
----------	--------------

1. 政策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人一人が、自ら「住みよい地域とは？」を考え、思いやりと協力の気持ちを持ち、安心して暮らせる環境づくりに地域や仲間とともに行動できている状態です。 ・目標づくり（人と地域を知る）をし、人のつながり（結い、絆）のもと、行動（自ら、地域）し幸福感を実感できる状態です。
--	--

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)
1	暮らし 地域活動に参加している人の割合 単位 %	48.3	50	51.5	53	55	55	D
			47.8	53.3	50.7	50.7	50.7	35.8
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	68	D
			57.6	64.5	60.1	58.8	58.8	△31.4
	単位							

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)
1	暮らし 01010000 人と人がつながる「場」づくり 地域活動に参加している人の割合 単位 %	48.3	50	51.5	53	55	55	D
			47.8	53.3	50.7	50.7	50.7	35.8
2	幸福 01010000 人と人がつながる「場」づくり 地域のお祭りや行事に参加した回数 単位 回	1.84	2	2.3	2.6	3	3	D
			1.66	1.83	1.61	1.61	1.61	△19.8
3	暮らし 01020000 安全・安心なまちづくり 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	4,500	D
			1,682	1,585	1,890	2,160	2,160	△24.8
4	幸福 01020000 安全・安心なまちづくり いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	72	C
			72.5	70.8	76.2	70.4	70.4	50.0
5	暮らし 01030000 環境への意識づくり 豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合 単位 %	79.2	79.5	80	80.5	81	81	D
			77.3	76.7	76.2	77.9	77.9	△72.2
6	幸福 01030000 環境への意識づくり 定期的に自然と親しむ機会を持っている人の割合 単位 %	47.9	48	50	52	54	54	D
			45.9	45.4	42.3	49	49	18.0

前期基本計画 平成30年度 政策方針評価書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

担当部長職・氏名	市民環境部長 齋藤 誠司
----------	--------------

2. 政策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・各地域づくり懇談会の支援促進により地域別計画の見直しを実施しました。 ・ビッググループ滝沢の利用促進を進めました。 ・たきざわ輝きプラン2の見直しを行いました。 ・自主防災組織の組織率向上や活動促進を図りました。 ・廃棄物減量やリサイクル推進の機運を醸成しました。 ・環境基本計画の推進を引き続き図りました。 ・住民情報の適正な管理を行いました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別計画の推進 ・地域活動を含むビッググループ滝沢の活用促進 ・自主防災組織の活動の意識付け・訓練への支援 ・廃棄物減量と循環型社会構築の啓発 ・マイナンバー制度の適切な取扱い <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別計画における地域整備課題に対する認識・情報の共有と解決に向けた取り組みが必要です。 ・リサイクル推進の機運が高まりました。 	

3. 政策の実現に向けて平成30年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口増の鈍化。一方で、特定地域の宅地開発の進展。 ・自然災害や重大事故等の多発。 ・ビッググループ滝沢、S I Cによる関係人口の増加。 ・プラスチック廃棄物が自然環境に及ぼす影響の世界的な顕在化。 <p>【内部要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加者の固定化傾向。 ・地域防災力の強化、維持。 ・廃棄物処理適正化、リサイクルの機運醸成。 ・公共物の老朽化対策の具体化への取組と維持管理費の増加。 	

4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 2年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人とのつながりのもと、あらゆる世代の市民が地域づくり活動に参加できる環境の整備に対する支援を行います。 ・ビッググループ滝沢を拠点とし、様々な団体や人がつながることができる支援をします。 ・地域防災力を高めるための支援を行います。 ・ごみ処理広域化の推進とともに、環境の保全を推進します。 ・職員の育成を図ります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくりの展開、自治基本条例の循環的施行の確立と維持。 ・地域づくりに関する人材育成と発掘。 ・自主防災組織の能力向上に対する支援。 ・環境を考慮したごみ減量化と適正処理。 	

